

経営理念：利用者『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の方針 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）

らっこ0歳児クラス便り

2023. 3. 14 文責:南 陽子

自分で！～出来る喜びがさらに増えています～

先月のクラス便りで、着脱や自分の事を自分でとやる気が出てきたことを伝えました。自分の出来るが増えると楽しくなり、自分で着たい洋服を靴の中から出して着ようとします。時にはパンツを探しているのですが、上着が出てきて一緒に笑ってしまう事もあります。紙パンツと布パンツを自分で履きたい方を選んだり。着替えは何度も繰り返していると、自分の足がどこにあるのか、上着を着る時は腕を洋服のどこに通すのか目で確認して一度腕や足を曲げ通す位置に修正して着ています。脱ぐ際も人それぞれ。衝立に片手をかけ、片手で足を上げて脱ぐ子。膝まで降ろした後、座って両手を使って脱ぐ子。時間をかけながらも自分で出来るようになってきました。今は午睡前着替えの場所まで自分のパジャマや洋服が入った個人用の籠を持ってくることが定着し楽しいようです。自分で挑戦してうまく出来ないと「んー」と苦戦しています。そんな時は「(し)て！」と言えるようにもなりました。出来るが増え、やる気満々。さらに進級に向け「こりすさんみたいだね！」と話すと嬉しそうに笑ったり「いえーい」と喜んでいきます。期待もあり話をしっかり理解しているのだな感心します。



～座れるようになりました！～



豊丸ひなたちゃんはお尻の部分にクッションを置き座ってみました。始めは背中を反っていたのですが何度か座ってみると自分で重心を前にもって来て安定して座れるようになりました。まだ長時間の姿勢は体に負担がかかるので時間を決めて座るようにしています。寝ている時からすると目線も違うので始めは、びっくりした表情でしたが慣れると笑顔も見られるようになりました。

日々成長している子ども達です。



★一年間ありがとうございました★

4月からあっという間に1年が経とうとしています。始めは1人だった、らっこ組も毎月のように1人ずつ増え5人になりました。ゴロゴロしていたのが寝返り出来たり座れたり、這い這い出来、歩ける(走れる)という一番、成長が著しい年齢です。毎日が子ども達と出来る事の喜びを感じ、ケンカしたりと楽しい毎日でした。そしてお楽しみ子ども会では、泣くことなくお父さんやお母さん、大勢のお客さんの前で舞台にいて、いつものように披露できたことが驚きで子ども達の度胸？にはびっくりでした。今後は1歳児になり成長するにつれ涙も出ることもあります。またそれも成長段階だと感じて頂けたらと思います。

なにかと至らない点、多々あったかと感じます。いつも子ども達を笑顔で送り出して下さりありがとうございました。また1歳児になり子ども達の成長と一緒に見守っていきたく思います。ありがとうございました。

●お知らせ●

※ 朝晩まだ寒い時もありますが、日中は汗をかきそうな気温にもなる時があります。**薄手の洋服やジャンパー等の準備**をお願いします。

※ 進級に向けて、その日の体調や活動で午前睡眠を取り入れています。(先に睡眠してからご飯を食べる)睡眠時間帯は変わりませんが夕方が眠くなったりと、何か変化がありましたら帳面等でお知らせください。無理のない進級にしていきたいと思います。



苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 豊永 祥子 解決 責任者 園長 中根 賢誠

第三者委員 持田 初穂(099-471-2218) 横峰 友理子(099-474-1851) 山口 和美(090-5473-5866)